

第三回

笠松町議会 臨時会開会

平成十八年第三回笠松町議会臨時会が五月十一日開催され、次の案件が原案のとおり可決されました。

笠松町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

平成十八年三月の給与構造改革（行政職給料表の級の統合）に伴い、旧制度において、期末勤手当における役職加算の適用を受ける職員の服務の級の字句訂正を行うもの。

補正予算

平成十八年度一般会計
資源回収に伴う消耗品、および笠松中央公民館大ホール並びに音楽室のアスベスト除去工事に対する設計委託料等
四、九三四千円を増額補正するもの。

藍綬褒章

岩田 修さん



春の褒章で、岩田修さん（宮川町）が消防功績で「藍綬褒章」を受章され、五月十七日、虎ノ門パストラル（東京都港区）

で消防庁長官から伝達されました。

岩田さんは、昭和四十四年一月に笠松町消防団員となり、火災活動や風水害活動など防災活動に尽力されました。また、平成十五年四月から団長に就任、以来、消防団の育成に努め、団員の良き相談相手となるなど長年にわたり貢献されました。

岐阜県知事表彰

船橋義明さん

平成十八年度岐阜県知事表彰が五月十七日、県民文化ホール未来会館で行われ、各界功労者表彰の市町村行政分野で船橋義明さん（東陽町）が受賞されました。

船橋さんは、昭和六十三年四月から現在まで町議会議員として五期十八年余の永きにわたり在職し、活発な議員活動に専心され、この間、議長（郡議長会長）・総務文教常任委員会委員長・公共施設整備調査特別委員会委員長などの要職を歴任され、地方自治の振興発展に大きく寄与されました。

帰宅困難者支援炊き出し訓練開催

.....笠松町赤十字奉仕団.....

5月22日、笠松町赤十字奉仕団が、「大規模地震発生に伴う帰宅困難者支援センター」設置指定場所（木曾川橋付近田代地内）で、炊き出し訓練を実施しました。

訓練では、大規模地震が発生したことにより、公共交通機関がストップし、徒歩による帰宅困難者が多く発生したことを想定し、円滑な帰宅支援を行うため、一時的な避難所の設置や炊き出しを近隣町内の柳原町、泉町、田代東の住民のかたにも協力をいただき、約150人の参加を得て実施されました。



炊き出し訓練をされる奉仕団の皆さん

戦没者のめい福を祈る 町春季戦没者追悼式

笠松町春季戦没者追悼式が4月25日、笠松・松枝・下羽栗の各地域の会場でしめやかに営まれました。

遺族の皆さんが多数参列されるなか、広江町長の式辞に続いて、県知事代理の岡本岐阜振興局副局長、加藤県議会議員、太田町議会議長の追悼のことばがあり、参列者や遺族の皆さんが献花をされ、戦没者のめい福を祈りました。



献花をされる遺族の皆さん(笠松会場)

